

## 2023年度保育所及び認定こども園における自己評価

本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育に活かせる方向で記入して下さい。

・ A B C D の4段階評価です。

A : たいへんよい  
 B : よい  
 C : 一部検討を要する

保育所・こども園名 上木崎保育所

自己評価の観点	前年度 の評価	本年度 の評価
<b>1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について</b>		
① 会の保育理念を十分に理解し、日々の保育実践に活かしている	B	B
② 園の保育方針、保育目標を理解し、保育を実践している	B	B
評価の根拠 ・園内に掲示しているので、普段から目に留まり、意識をして保育を行うようにしている。		
<b>2. 保育について</b>		
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	A	A
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	B	A
③ 評価、資料（諸記録）を集積している	B	B
④ 日々の保育実践について振り返りを行い、計画に生かし、子どもの育ちに反映させている	B	A
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	A	A
⑥ 気候や子どもの活動にあわせ、温度・湿度・換気、照度など配慮している	A	A
⑦ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	B	B
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	B	B
⑨ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A	A
⑩ 保育についての話し合いをよくしている	B	A
⑪ 保育士自身が楽しんで保育をしている	B	A
⑫ それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	B	B
評価の根拠 ・子どもの育ちについてよく話し合っ連携が取れるように努めた。時間が取りづらいクラスもあるので日々の保育や子どもの育ちについて、職員間で話し合う時間を増やしていきたい。		
<b>3. 健康管理について</b>		
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	A	A
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	A	A
③ 乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	A	A
評価の根拠 ・感染症などの流行や未満児の体調の変化など、より気を付けて過ごした。 ・職員間で、子どもの体調についてしっかり情報共有されている。		
<b>4. 行事について</b>		
① 行事の種類や実施回数は適切である	A	A
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	B	A
評価の根拠 ・子どもたちの興味関心に応じた行事が行われていた。 ・コロナ対応でなくなった分、改めて考え、変える必要があるかと思う。		
<b>5. 食育について</b>		
① 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A	A
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	A	A
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	A	A
評価の根拠 ・初めて食べるものや成長に合わせて丁寧に食事を進められるようにした。子どもたちの食への関心が高まるような活動や調理担当者との交流が盛んだった。		
<b>6. 運営について</b>		
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	B	B
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	B	B
③ 打合せ回数、時間、内容は適切である	B	B
評価の根拠 ・リーダー会議は毎度内容が濃いもので実になると感じている。全体となると時間や発言する人がどうしても限られてしまうことがもったいなさなと感じる。内容や時間などは常に状況に応じて考えていく必要があるかと思う。		

自己評価の観点	前年度の 評価	本年度 の評価
<b>7. 保健・安全指導について</b>		
① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じている	B	B
② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している	A	A
③ 事故や災害に適応できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている	B	B
④ 廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している	A	A
⑤ 室内の衛生、クラス廻りの清掃に心がけ気持ち良い環境に心がけている	B	B
評価の根拠 ・危険なものやことについては日頃から意識するよう心掛けている。 ・子どもが安心して過ごすための環境づくりについて、日々、維持・改善されている。 ・マニュアルの共有の仕方は検討が必要だと感じた。		
<b>8. 研修について</b>		
① 部内・部外研修への参加態勢の充実を図っている	B	B
② 研修報告を園内で実施している	B	B
評価の根拠 ・保育時間内に研修に行くことが難しいこともあり、あまり積極的に参加できずにいる。報告、共有し、園全体で高めあえる環境づくりを心掛けたい。		
<b>9. 情報について</b>		
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	A	A
② 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	A	A
③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している	A	A
評価の根拠 ・個人情報の管理方法や守秘義務について周知されている。		
<b>10. 設備について</b>		
① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	B	A
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している	B	B
評価の根拠 ・各設備の定期的な点検や補修が行われている。定期的に掲示物の貼り替えをしている。		
<b>11. 保護者支援について</b>		
① 子どもの送迎時に子どもの様子を伝えあうようにしている	A	A
② クラス懇談や個別懇談を行っている	A	A
③ 入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている	A	A
④ 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	A	A
評価の根拠 ・子どもの成長や様子について、個人面談や送迎時に丁寧な情報共有が行われている。 ・自分だけでなく、園全体で共有し支援につながるようにしている。・2回の懇談会が定着してよかった。		
<b>12. 開かれた保育所づくりについて</b>		
① 園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している	A	B
② 職員による育児に係る「子育て相談」は充実している	B	B
③ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	B	B
④ 中高生の職場体験や実習生の受入を体制について、その意義や方針を全職員が理解している	B	C
⑤ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている	A	A
評価の根拠 ・職業体験の意義や方針を改めて理解していきたい。子育て支援の内容について地域との連携はもっと意識・改善していきたい。		
<b>13. 情報発信について</b>		
① えんだより、すこやかねっと等で、情報発信に努めている	A	A
② 行事や子育て支援等を、地域や小学校等に対して周知している	B	B
評価の根拠 ・少しずつ近所の方にも行事を周知してもらえるような取り組みができてきたと感じるが、今後も連携が課題		
<b>14. 人権擁護について</b>		
① 園児一人ひとりの人格を尊重し、適切な言葉かけや関わりをしている	B	A
② 園児の家庭環境や国籍、性別等の多様性を認識し、差別のない関わりをしている	A	A
評価の根拠 ・適切な保育のあり方について周知され、それに則った保育を行うよう心掛けている。 ・自分だけの判断や価値観で保育をしないように気を付けている。		
<b>15. 総括</b>		
年間をおとしての振り返りと、子どもの育ちをより豊かなものにするための保育の実現に向けて、今後力を入れて取り組みたい事柄や課題等をお書きください。		
・前年度の課題に対する自己評価及び前年度よりも改善・充実したと考えらる点		
・行事の計画なども毎年見直しながら充実したものになってきているように感じる。		
・園全体で子どもに関する情報共有が適切かつ頻繁に行われていたため、担当クラス以外の子どもについても把握することができた。		
・感染症が落ち着いたので、他クラスとの連携、食育が充実したように感じる。		
・課題だと考えられる点や次年度の計画に反映させたい点		
・研修などにも積極的に参加していきたいし、研修に行った職員からの情報を共有できるとよいなと感じる。		
・保育についての反省点や子ども一人一人の保育方針について、クラス内で話し合う機会を増やし、日々の保育実践をより良いものにした。・園内の衛生管理や事故安全管理について、園全体での理解と周知・会議の時間と内容、進め方		